

集落支援だより

No.6



これは必要！
あれはいらない

問い合わせ：

岩国市中山間地域振興室
集落支援員 金丸 恵子
電話：0827-29-5015

新緑の季節も過ぎ去り初夏の候となりました。

4月27日(日)、六呂師・叶木地区で「こまい古いもの市」の第1回実行員会が高畑の藤本連合自治会長宅で行われました。

この地域イベントを通して住民の皆様の交流を深め、誰でもが参加しやすいイベントとして、地域の活性化と住民主体のイベントに発展していけばと願っています。

- ・古き良きものを見直してみませんか？—着物・漆器・古着・暮らしの雑貨—
- ・バザーコーナーや手作り品、野菜や米のコーナーも作りましょう！

実行委員会で以下のことが決まりました。

実行委員長に鳴の自治会長土井さん、事務局は集落支援員の金丸がお手伝いします。

日時：令和6年11月10日(日) 10:00～15:00

場所：高畑公会堂

名称：こまい古いもの市

出品できるもの

- ・漆器・着物・古着・雑貨・道具等
- ・不用品(新品)：バザーコーナーで販売
- ・畑でとれた野菜や花、田んぼで育てた米
- ・手作り品



※実行委員会で決まりましたことは順次お知らせしていきます。

運転免許証返納しました！

以前お訪ねしたとき「次の免許更新の時、返納するかなー？」といわれていた、集落の方が気になり訪ねてみました。

「1ヶ月前に免許証を返納したが、やはり車がないと不便だね。」と話されましたが、公共交通や知り合いの車を上手く利用されて元気にすごされていました。

いつ返納の決断をするのか、個人差があり難しいところですが、利用されたことがない方は、いちど過疎地域乗合バスに「おためし」で乗ってみるのも良いかもしれません。



ちょっといい話!!

高畑集落に白木さんが40数年ぶりに帰って来られました。

子育てに仕事にと一区切りがつき、これからは介護の仕事に意欲を燃やされています。

集落を離れても「毎年夏には子供を連れての里帰りが、夏休みの恒例行事となっていた」と懐かしそうに話されました。集落での夢もあるとか…

それは、また次の機会にゆっくり聞かせていただこうと思っています。





防災講習会

日時：令和6年5月21日（火）
10:00～11:00

場所：六呂師 高畑公会堂

講師：高崎 聖久氏

（岩国市危機管理課 地域防災専門員）

内容 《災害から身を守る》

◆災害とは？

◆土砂災害とハザードマップについて

◆命を守る行動とは

※スマホをお持ちの方はご持参ください

サロン師木野開催！（防災講習会）

今年度初めてのサロンが5月21日（火）に高畑公会堂で開催されました。

師木野社協会長、駐在さんのお話に続き、危機管理課の地域防災専門員を講師に招き、「《災害から身を守る》にはどうしたらいいのか」を学びました。自分自身の身の安全を守る「自助」、住民が協力して助け合う「共助」が防災・減災の要です。

今年の正月には能登半島を大地震が襲い、おめでたい気分が一気に吹き飛びました。

4月17日（水）には最大震度6弱を観測する地震が高知県や愛媛県を襲い、岩国市でも一部の地域は震度4が観測されました。「南海トラフ地震か!？」と驚いて飛び起きた方もおられるのではないのでしょうか。

こうしたことをふまえ、中山間地域振興室では住民の方々の防災意識を高めていただけるように「防災講話」を開催しました。

防災講習会

当日は22名の方が参加され、講師の高崎さんの話を熱心に聴きました。

周りを山に囲まれ河川に沿って集落が点在する六呂師・叶木地区では、津波の心配こそないもの、土砂災害には嚴重注意です。その中で高齢者の方は、自宅避難に備え、最低3日分、できれば1週間分の食料備蓄を必ず用意しましょう。必要なものは、一人ひとり違います。

マイ・タイムライン作成シート（防災ガイドブック）を作ってみましょう。

また、集落内でもより安全な場所へ避難できるように、地域住民が協力しましょう！



ローリングストック方式

備蓄品は消費期限の迫ったものから使って補充を忘れずにね！

